

令和5年度 第1回学校運営協議会 議事録

校名	府立泉鳥取高等学校
校長名	橋本 敏和

開催日時	令和5年6月9日(金) 15:00 ~ 16:30
開催場所	泉鳥取高等学校 LL教室
出席者(委員)	山田良治会長、中山孝一副会長、今井 あや委員 坂上 尚大委員、大久保宏俊委員
出席者(学校)	橋本校長、妻木教頭、法橋事務長、安田首席、中山首席、 坊内指導養護教諭、谷内進路指導部長、宮本保健主事、新明2学年主任、田畑3学年主任
傍聴者	なし
協議資料	令和4年度学校経営計画及び評価、令和5年度学校経営計画
備考	

議題等(次第順)	
<ol style="list-style-type: none"> 1 校長挨拶 2 委員・学校側事務局自己紹介 3 会長の確認(任期2年目なので確認のみ)・副会長の選出 4 学校より令和4年度および令和5年度5月までの状況報告 教務部 在籍の動向 三観点評価の現状 進路指導部 昨年度の 進学・就職の状況 自治会部 体育祭の報告(動画にて) 保健部 今年度生徒健康診断の日程、防災・防火訓練について 支援教育委員会 今年度のSC(スクールカウンセラー)SSW(スクールソーシャルワーカー)の配置状況 5 経営計画に係る協議 6 校長挨拶 	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> ・体育祭は工夫され活気がある(地域住民)。 ・配慮がいる生徒に対して回を重ねながら支援している。ヤングケアラーは何%か(地域住民)。 ⇒ 昨年度調査では450人中20人以上。5~6%(指導養護教諭)。 ・地域の企業として、協力できることはする。泉南JCはキャンドル等協力してもらっている。地元の行事に協力してもらえるか(地域住民)。 ⇒ 生徒次第だが、3年は進路が忙しく、2年は人数が少ないのでどうなるか不明(自治会部)。 ・質問1. 遅刻、欠席を減らす取り組みはどうしているか。 ⇒ 学年職員室、遅刻カードのシステムで遅刻数が抑えられている。欠席については、遠方の生徒がしんどい、夜通し遊んでいるので登校しにくい等、学校ではどうしようもない。家庭での問題(生徒指導部長)。 ⇒ 学年職員室、遅刻カードのシステムは27期から、コミュニケーションを図る。疾病が原因の場合はSSW、配慮(教頭)。質問2. 地元としては二百数名入れなくなった子どもが他校を受けて厳しくなると予想していたが、例年通りの倍率だったこと どう考えるか。 ⇒ 高校に入学する時点で、すでに通信制に入学する生徒が増えている。私学が就学支援で行きやすくなった。但し、クラブ活動が盛んな公立高校は人気(教頭)。 ・分析は同じ。通信制は、不登校の生徒が行きたがる。毎日行かなくていい。その中で全日制を受けた生徒はコミュニティに入りたい、楽しいことをしたい子。送り出した側として、同様の思いで泉鳥取に来た在籍生徒に感じさせてあげてほしい。 ・コロナの影響は全国共通で、大学でも同じことが起きている。オンライン授業により、不登校、退学が増えている。対策として、行って楽しい状況を求めていることに応える。居場所作り、教員自身が楽しめる科目を設定し、1年生に楽しんでもらう。閉校する状況は大学にもあり、生徒、教員のモチベーションをあげることが課題。(学識)。 ・地域の沈滞化の中で教員のモチベーションを上げるのは難しい。思い出情報誌『我らの泉鳥取』の発行、同窓会に声をかけるなど、卒業生のマンパワーを借り、歴史を担っているという気持ちをもってもらう。(教頭) ・泉鳥取高校が置かれている困難な状況と格闘されていること、生徒ががんばっていること、苦しんでいることを共有したことを確認し、議論をふまえて次回、次々回チェックしたい。 ・ 学校経営計画は全員意義なく承認された。 	

jimo

次回の会議日程	
日時	令和5年11月10日(金) 15:00~
会場	本校 会議室